



屋外の余暇活動を広げる支援

5月に真夏日が続く、熱中症対策が求められるこの頃、気候の変化の異常さを経験する日々が続いています。学園の児童の生活も、屋外で活動する機会が少なくなっています。

この傾向の原因に、8年前の東日本大震災、特に原発事故後の放射能汚染被害が影響しています。除染作業が終了するまでの5年間以上、屋外の活動は制限されていたことは事実です。

現在の学園グラウンド周辺の放射線量は0.078マイクロシーベルト程度で推移していて、一定の安全圏内にとどまっています。しかし、この放射能汚染が児童の生活様式に大きな影響を現在も与えていることは否定できません。学園生活で、児童が屋外で余暇活動を楽しむ機会が、意識的にも、実際的にも萎縮させられ、これが現在も継続しています。

学園生活で児童が屋内にとどまって、グラウンドでサッカーとか、散歩、園芸活動を楽しむ姿が見られないのは、残念なことです。現在、児童自身が屋外の活動を自発的に希望するように、学園周辺内外の環境を整備して、児童の屋外活動を支援する準備が必要な状況です。

その意味からも、6月に予定している環境整備作業会への協力と支援をお願いします。

親子レクリエーション大会



5月6日に、太陽の国体育館でめぐみ学園・こひつじ学園合同の「親子レクリエーション大会」を行いました。借り物競争や変身ゲームでは、カードに書いてある物を探したり、カードのお題に変身してゴールを目指しました。玉入れや綱引きでは、チームで力を合わせて汗を流しながら頑張りました。みんな笑顔いっぱい、楽しく体を動かしました。

ゴールデン ウィーク



ゴールデンウィークにはラーメンを食べにお出かけをしたり、関の森公園で、良いお天気の中のびのびと体を動かして遊んできました。皆で仲良く、楽しい時間を過ごすことができました。

誕生日 おめでとう!! & 歓迎会



4月23日に誕生会が行われました。
4月生まれの児童は、みんなからのバースデーソングや、素敵なプレゼントをもらって、とても喜んでいました。ケーキやお菓子等の会食も、楽しい雰囲気の中で美味しく頂きました。

苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組みます。お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

